

# 元気いっぱい



日本赤十字社医療センター附属乳児院  
Home for Infants, Japanese Red Cross Medical Center



〒150-0012

東京都渋谷区広尾4丁目1番1号

TEL 03-3400-0147 (代) 03-3400-1311

<http://www.med.jrc.or.jp/relation/tabid/385/Default.aspx>

## 理念

私たちは、「人道・博愛」の赤十字精神を行動の原点として、子どもの最善の利益を守り、心身ともに健やかに成長できる保育看護を提供します。

私たちは、家族に寄り添い、地域との連携をはかり、親子関係の構築を支援します。



## 平穏な日々を願って



看護副部長 臼井孝子

令和2年の春を迎え、皆様に謹んで新年度のご挨拶を申し上げます。

今年の桜の開花宣言は、観測史上もっとも早い3月14日にありました。この日は雪が舞い、寒い中での開花宣言でした。桜は毎年、人々の別れや出発の岐路となる時期を応援しています。

赤ちゃんの時に乳児院に入所した子が2歳になり、自分の赤ちゃんの時の写真を見ながら、「あかちゃん、あかちゃん」と声をかけ、ニコニコしています。ハイハイをしていた子が、お友達と走っています。保育士の挨拶の語尾に合わせて、やっと「た」だけ言っていた子が、「ごちそうさまでした」と、一緒に言えるようになりました。

子ども達は一人ひとりが個性を発揮して大きくなり、一人ひとりが歴史を綴っていきます。私達はその成長の1ページ1ページを受けとめながら、今年度も「元気に、大きくなーれ」と応援し続けます。

今年は桜と共に迎える節目の春に、新型コロナウイルスの感染症が世界中に拡がり、各国がこの感染症と戦っています。日々、何気なく行っていたことができなくなることの大変さや苦しさ、生活の中の不安を大きくしています。当乳児院でも感染防止の対策として、ご家族の皆様との面会や外泊と、ボランティアの皆様活動を制限させていただきました。皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルスの感染症が一日も早く終息し、平穏な日々がもどりますようにと、願っております。

皆様のご健康を心よりお祈りいたします。本年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## ひな祭り



保育士 櫻井

3月3日のひな祭りは、女の子の健やかな成長を願う行事です。乳児院の玄関ロビーには、今年もひな人形が飾られました。3月2日と3日は、ひな祭りケーキや可愛い行事食に歓声が上がりました。女の子は髪飾りを着け、着物で写真を撮りました。もちろん男の子も、バッチリ写真を撮りました。

今年は新型コロナウイルスの感染対策で、みんなが集うお楽しみ会を開くことができず、残念でした。各保育室で遊びや装飾を工夫して、春の行事を楽しみました。





## 乳児院での幼児安全法講習会

看護師 一松

日本赤十字社では、子どもをけがや事故から守るために、子どもの特徴や手当の方法を学ぶ「幼児安全法講習会」を開催しています。子どもは思わぬ所でけがをしたり、事故に遭ったりします。事故が起きた時には、落ち着いて行動することが大切ですが、助けようと慌ててしまうと、おとなが事故に巻き込まれることもあります。

「子どものけがや事故を防ぐには?」「手当はどうしたらいいの?」といった不安に対応できるように、乳児院でも幼児安全法講習会を開催し、子どもの事故防止やけがの手当ての方法を紹介しています。参加された方には、身近にある物を使って手当の実習をしていただきます。半日の講習で、ご家族やボランティアの皆さんが対象です。

今年度も開催予定ですので、多くの方のご参加をお待ちしています。



## 今年度の調理室の取り組み

管理栄養士 松浦

私たちは子ども達の笑顔や元気の源となる食事づくりを心がけています。調理室の職員を始め、日頃から食事に関わっている看護師や保育士の意見を参考に、献立や食材の見直しを行っています。

今年度は旬の食材をバランスよく調理し、美味しく食が進むよう、献立の改善に努めます。また、季節の行事食を工夫し、「食育」と題したクッキング体験も企画します。子ども達が食材に触れる経験を通じて、食事への興味を深められるようにします。

災害時における食事提供の維持に向けては、現状の災害対策を見直し、環境整備にも努めます。



## 乳児院のボランティア活動

ボランティア係 石川

乳児院では、毎日いろいろなボランティアさんが、子ども達の生活を陰日向に支えてくださっています。中には20年以上も活動している方もいらっしゃいます。

面会・読み聞かせ・遊び・授乳・指人形・音楽のボランティアや、ベビーマッサージ・散髪など、子どもと触れ合う活動もあれば、衣類整理・名札付け・乳首とキャップの準備・おもちゃ拭きなど、裏方専門の活動もあり、日々、ボランティアの皆様にご心より感謝しております。

ボランティアにご興味のある方は、日赤医療センターのホームページで募集していますので、ご覧ください。新たなボランティアさんには、活動を継続していただけるようなサポートがあります。

## 編集後記

今年度は、より一層の健康管理に努めてまいります。ご家族の面会やボランティア活動が再開でき、皆様とお会いできる日を心待ちにしております。皆様、どうぞお元気で!

